

宮城県感染症発生動向調査情報

2023.2.27 ~ 2023.3.5 - 第9週 -

令和05年03月09日発行

1. 集計

上段は患者発生数, 下段は定点当たり

疾 病	保 健 所					仙 台 市	宮 城 県 (含 む 仙 台 市)					
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計	第6週	第7週	第8週	第9週
水痘	1 0.25					1 0.04	2 0.03	37				
流行性耳下腺炎						4 0.15	4 0.07	13				
感染性胃腸炎	76 19.00	89 8.90	76 10.86	44 5.50		234 8.67	519 8.95	3,880	◎	◎	◎	◎
手足口病							0 0.00	6				
伝染性紅斑							0 0.00	7				
突発性発しん	2 0.50	1 0.10	3 0.43	3 0.38	1 0.50	12 0.44	22 0.38	136				
ヘルパンギーナ							0 0.00	0				
インフルエンザ	26 3.71	31 1.94	17 1.55	28 2.15	39 9.75	238 5.41	379 3.99	2,864	◎	◎	◎	◎
咽頭結膜熱	1 0.25		1 0.14			4 0.15	6 0.10	69				
流行性角結膜炎						2 0.33	2 0.17	18				
急性出血性結膜炎							0 0.00	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3 0.75	11 1.10		1 0.13		5 0.19	20 0.34	155	○	○	レ	
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)							0 0.00	2				
無菌性髄膜炎							0 0.00	0				
マイコプラズマ肺炎						1 0.20	1 0.08	5				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0 0.00	0				
RSウイルス感染症	16 4.00			4 0.50		18 0.67	38 0.66	265		○	○	○
感染症胃腸炎(ロタウイルス)							0 0.00	0				
拡 張 疾 病	マイコプラズマ肺炎(小児科)					3						
	川崎病											
	不明発疹症					1						

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 0例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

石巻管内 男性1名
仙台管内 男性1名

結核(疑似症患者)

仙台管内 女性1名

結核(無症状病原体保有者)

塩釜管内 男児1名※

大崎管内 男性1名(第8週)

石巻管内 女性1名

気仙沼管内 女性1名

3類感染症: 報告なし

4類感染症: レジオネラ症

仙台管内 女性1名

5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌感染症

仙台管内 男性1名(*Klebsiella pneumoniae*)

梅毒

石巻管内 男性1名

仙台管内 男性2名

破傷風

仙台管内 女性1名

※男児は6歳未満

新型インフルエンザ等感染症: 新型コロナウイルス感染症(患者総数)

宮城県(仙台市を除く) 1,024名

仙台市 786名

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

警報・注意報はありません。

【病原体検出情報】

~宮城県保健環境センター~

新型コロナウイルス感染症患者より

石巻管内 第9週採取分 SARS-CoV-2 1件

インフルエンザ患者より

大崎管内 第8,9週採取分 インフルエンザAH3 2件

気仙沼管内 第8,9週採取分 インフルエンザAH3 3件

~仙台医療センターウイルスセンター~

	確 定	中 間 報 告	
	第6週採取分 (2.6~2.12)	第7週採取分 (2.13~2.19)	第8週採取分 (2.20~2.26)
インフルエンザウイルスA(H3)	3件	0件	0件
インフルエンザウイルス(解析中)	0件	0件	1件
Aデングウイルス	0件	0件	1件

4. 今週のコメント

【新型コロナウイルス感染症・インフルエンザ】

県内の第9週の新型コロナウイルス感染症患者数は1,810名と9週連続で減少しています。インフルエンザ患者数は全国的に6週をピークに3週連続で減少し、県内でも前週の416名から379名へ減少しています。しかしながら、気仙沼管内で患者数の増加が続いており今後も注意が必要です。

新型コロナウイルス感染症、インフルエンザともに基本的な感染対策が有効です。引き続き感染予防の徹底に努めてください。

【感染性胃腸炎】

県内の定点医療機関からの患者報告数は前週の412名から519名へ再び増加に転じ、気仙沼を除く全ての管内で増加していることから今後も注意が必要です。

前週までに宮城県保健環境センターへ搬入された感染性胃腸炎の検体からはノロウイルスが検出されていることから、感染者の便や吐物の処理には次亜塩素酸ナトリウム溶液(薄めた塩素系漂白剤)を使用し、調理・食事前の手洗いなど、日常生活での予防対策を徹底してください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

